

# 救急診療、 時間軸で考えて動く！

緊急度・症候別に対応の優先順位を押さえ、  
適切な診断・治療・コンサルトができる

序	武部弘太郎	3 (1779)
Color Atlas		9 (1785)

## 第1章 救急診療総論

1. 初期評価：ABCDEアプローチを中心に .....小林靖孟 12 (1788)  
1. 初期評価とは何か 2. 救急外来での初期評価の実際
2. ゴールデンタイムとコンサルテーション .....竹内慎哉 21 (1797)  
1. 生理学的な軸だけでなく、時間軸も大事 2. 時間軸を意識したコンサルテーション
3. 救急診療と診断エラー  
救急診療において、特に時間軸を意識することで起こりうる診断エラーについて  
.....船越 拓 26 (1802)  
1. 診断エラーとは 2. 診断エラーの原因と救急外来特有の状況 3. 診断エラーを防ぐための工夫

## 第2章 救急診療各論① 直ちに診療を開始すべき症候

1. 呼吸困難・呼吸不全 .....竹下 諒 26 (1802)  
1. 致死的な呼吸困難か否かを判断する！ 2. 病歴聴取・身体診察から原因検索 3. 検査 4. 酸素療法 5. 冒頭の症例について

- 2. ショック** .....中島聡志 48 (1824)  
 1. 症例 2. ショックとは何か? 3. ショックの診断 4. ショックへのアプローチ 5. ショックの治療 6. 症例の経過 ● Advanced Lecture: 収縮期血圧と平均動脈圧, 観血的血圧測定と非観血的血圧測定
- 3. 意識障害** .....鈴木裕之 58 (1834)  
 1. 時間軸で考える! 「意識障害」診療の概要 2. ABCDEアプローチ 3. 低血糖発作 4. 脳卒中 5. 細菌性髄膜炎 6. その他の原因検索 7. 冒頭で提示した症例の初期対応を見直そう
- 4. 痙攣**.....後藤 縁 66 (1842)  
 1. 目の前で痙攣が始まった! 2. 痙攣重積の対応は? 3. 痙攣の初期評価と鑑別診断

## 第3章 救急診療各論② 緊急性の高い疾患を有する症候

- 1. 咽頭痛・頸部痛** .....山田浩平 78 (1854)  
 1. まずはABCDEとred flagの評価をする! 2. Aの異常があれば, すぐに応援, 気道確保の準備を行う! 3. ABCDEは安定したけどred flagあり...まだまだ予断を許さない! 4. ABCDE異常なし, red flagなし...リスクファクター, 病歴を吟味する 5. 症例の解説
- 2. 一過性意識障害と失神** .....植地貴弘 85 (1861)  
 1. 一過性意識障害患者にもABCDEでアプローチ 2. A(気道)の異常がある場合は, 失神ではないかもしれない 3. 病態生理を意識して失神を診察しよう 4. 患者のdispositionを決めよう
- 3. 動悸・頻脈** .....森田智也, 溝辺倫子 95 (1871)  
 1. 緊急でのカルディオバージョンは数分以内に必要か? 2. 頻脈ならば, リズムとQRS幅は? 3. 洞性頻脈であればその原因を検索! 4. 頻脈のない動悸症状は?
- 4. 胸痛**.....徳竹雅之 104 (1880)  
 1. 「胸痛BIG 3」: ACS, PE, AADの典型像と見逃しパターンをつかんでおこう 2. 胸痛鑑別 三種の神器: 心電図, リスクスコア, バイオマーカー 3. 初期対応とコンサルテーション
- 5. 腰背部痛** .....大林正和 116 (1892)  
 1. 緊急性・重症度の高い腰背部痛疾患を知ろう 2. 危険な疾患を診断・除外するための診療ポイント 3. 時間軸を考えて動く腰背部痛診療
- 6. 腹痛**.....松田律史 122 (1898)  
 1. 症例の経過と診療ロジック 2. 診療の目的を明確化して, やるべきことを時相で分ける 3. 鑑別診断は「攻める医療面接」から始まる 4. 身体所見と画像検査の使い方 ● Advanced Lecture: 1. 超音波検査を2-steps methodに準じて活用する戦略 2. 腹痛診療において造影CTはdynamicで撮るべし
- 7. 女性の腹痛・妊婦の腹痛** .....矢島つかさ, 花木奈央 131 (1907)  
 1. 初期対応 2. 鑑別診断とコンサルト~月経周期と妊娠の有無を意識して鑑別をあげる~
- 8. 小児の腹痛** .....鉄原健一 140 (1916)  
 1. 小児のABCDEアプローチ~評価のコツ~ 2. 小児の腹痛~鑑別疾患は年齢別に違うけど“全身を診る”のは同じ~ 3. 症例の振り返り

- 9. 吐血・下血** .....狩野謙一 146 (1922)  
 1. 初期評価ではABC、バイタルサインを念頭におく！ 2. 吐血・下血患者の病歴聴取・身体診察のポイントは？ 3. 吐血・下血患者の検査は何をオーダーするのか？ 4. 吐血・下血患者の入院適応・緊急止血のタイミングは？
- 10. 頭痛** .....豎 良太 153 (1929)  
 1. バイタルサインや簡単な神経学的所見のチェック 2. 病歴聴取 3. 身体診察 4. 検査 5. 治療 6. コンサルテーション ● Advanced Lecture：1. SNNOOP10 2. 髄膜炎疑いで頭部CTは必須か？
- 11. 麻痺、失語、感覚障害診療**  
 脳梗塞を中心に .....清水宏康 162 (1938)  
 1. 脳梗塞の実際の症例における鑑別 2. 時間軸を意識した救急診療
- 12. 発熱** .....岡田信長 171 (1947)  
 1. 発熱患者、まず考えること2点 2. 敗血症の診断 3. 敗血症の治療
- 13. 体温異常** .....深野賢太郎，薬師寺泰匡 179 (1955)  
 ●熱中症 1. これは発熱？ 高体温？ 2. 熱中症の初期評価では、熱中症以外の疾患を可能な限り除外する 3. 熱中症の初期治療は冷却のタイミングを見逃さない ●低体温症 1. 主訴：低体温？ 2. 偶発性低体温症の評価・治療では、体温による重症度評価を行う 3. 偶発性低体温症の心肺蘇生のポイントを理解する ● Advanced Lecture：偶発低体温症に対するVA-ECMO

## 第4章 救急診療各論③ 機能予後で時間を意識すべき症候

---

- 1. 開放骨折とコンパートメント症候群** .....田口 梓，関根一郎 189 (1965)  
 1. 総論 2. 開放骨折 3. 外傷性四肢コンパートメント症候群
- 2. 眼痛・視力低下** .....池田貴夫 198 (1974)  
 1. 救急外来で行う眼の診察 2. 緊急度の高い疾患
- 3. 急性陰嚢症・持続勃起症** .....宮本颯真，宮本雄気 206 (1982)  
 ●急性陰嚢症 1. 精巣捻転 2. 精巣炎・精巣上体炎 ●持続勃起症 1. 持続勃起症とは 2. 診断 3. 原因・診断 4. 治療

## column

1. **時間軸に関する救急外来での tips** .....佐藤信宏 34 (1810)  
■ TIMEで救急外来の診療が変わる！
  2. **医師の睡眠時間と働き方改革** .....植地貴弘 74 (1850)  
1. ショートスリーパーとは 2. 適切な睡眠時間とは？ 3. 医師と「働き方改革関連法」
  3. **合間時間の活用術：5分あれば何をする？** .....武部弘太郎 151 (1927)  
1. 緊急内視鏡検査に特化した病歴聴取 2. 各種同意書の印刷と本人・家族など説明相手の確認  
3. スタッフ間での情報共有 4. 研修医や後輩への1分間ティーチング
  4. **エビデンスに基づくということ** .....小林靖孟 187 (1963)  
1. EBMの実践とはエビデンスの厳格適用ではない 2. EBMの実践には経験知や暗黙知の共有が重要である
  5. **文献の探し方と最新トピック** ..... 豎 良太 217 (1993)  
1. EMA文献班ってどのようなことをしているの？ 2. 文献の探し方 3. 最近のトピック
- 
- **付録：ゴールデンタイム一覧表** ..... 220 (1996)
  - **索引** ..... 223 (1999)
  - **執筆者一覧** ..... 227 (2003)
  - **EM Alliance とは** ..... 228 (2004)